

伝国の杜サポーター通信

(令和2年8月4日 号外)

サポーターの皆様には、活動の機会がなかなかなく、ご無沙汰しております。活動再開の見込みや目安、サポーター担当の職員の想いをお届けします。

新型コロナウイルスの影響で不明確な点もありますが、秋以降の活動再開を見据え、少しずつ準備を進めていきます。皆様と元気に活動できる日を楽しみにしておりますので、体調に留意してお過ごしください。

各分野の活動再開見込み

- ※現時点での想定であり、感染の拡大状況により変更になる可能性があります。
- ※いずれの活動も感染予防の対策をとったうえで実施します。

◆インフォメーション、洛中洛外図案内人

9月19日(土)から始まる特別展「米沢城」にあわせ再開できるよう、対策を準備します。

◆教育普及

9月19日(土)から再開できるよう、対策を準備します。8月5日にミュゼデュウ夏号の発送作業を行います。

◆図書整理

情報ライブラリー(博物館側チラシの配布)が利用可能になった段階で再開予定です。

◆レセプションリスト

サポーター活動をお願いするか、自主事業ごとに判断します。

◆広報

8月19日、20日に米沢城展の広報物の発送作業を実施予定です。人数と活動時間など規模を通常より縮小して行います。手持ち広報は当面、中止します。

◎その他

ギャラリートーク、コレクショントークの資料配布などのサポートは中止します。一般のご参加は大歓迎です。



全体の活動

①サポーター全体会について

開催の有無は、今後の感染拡大状況により判断します。

しばらくの間、必要事項はサポーター通信や文書によりお伝えします。

②研修会について

感染防止のため、今年度は開催しません。



伝国の杜サポーターに関する連絡・お問合せ先

電話：0238-26-8000 FAX：0238-26-2660

メール：supporter@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp

サポーター担当から皆様へ

活動の機会は限定的ですが、サポーターの皆さんと伝国の杜のつながりを、ゆるやかにでも持ち続けたいと願っています。そこで、サポーター担当全員の想いを込めたメッセージをお届けします。皆さんも、近況や日頃の想いなど、お寄せください。

コロナ禍で日常のあたりまえが、あたりまえでない暮らしになっています。伝国の杜では事業や活動を縮小しながらも、今再開に向け準備を進めているところです。サポーターの皆様とお会いし、語り、ともに活動できる日を心待ちにしています。一日でも早く、日常のあたりまえを取り戻したいものです。

【館長・島津】

今まで想像もしていなかった様々なシミュレーションを繰り返し、スタッフとお客様の安全を確保しながらなんとか開館することができています。そんな中でも博物館機能を維持していくためには、サポーターの皆さんが不可欠で、皆さんは博物館の一部なのだということを実感する4か月でした。とにかく、早く皆さんにお会いしたいです！！

【学芸・花田 教育普及・洛洛担当】

この数ヶ月、落ち着かない日々を過ごして、健康であることが何より大事だと気づかされました。サポーター活動もしばらくの間はこれまでと同じとはいきませんが、少しでも「心の健康」に繋がるように、状況を見ながら、そして気を付けながら、活動の場の提供や、事業の実施を行っていきたいと思います。まずは、「体の健康」を大事にお過ごしください。

【総務・寒河江 広報担当】

4月以降の事業中止やサポーター活動の休止に伴い、皆さんにお会いする機会が一気になくなってしまい、寂しい限りでした。ご無沙汰の方も多くおられます。サポーターの方同士も、お会いするチャンスが少ないようです。

まずは皆さん、伝国の杜にちょっとお立ち寄りいただき、元気なご様子をお知らせいただくと嬉しいです。

【学芸・佐藤 図書・広報担当】

感染予防のための暗中模索の中、山響のコンサートも開催して、お客さまに笑顔をお届けできるようになってきました。また、皆さまのお力添えをいただき、楽しく活動できることを心待ちにしています。もうすぐ夏休み。密になれないからこそ、伝国の杜をゆっくり満喫していただけることを夢見て。最後に一句。

「屏風絵の 謂われ語りて 麦茶かな」。

【舞台・藤元 インフォ・レセプ担当】

ほとんどのサポーターの皆様とまだお会いしていない状況なので、少しでも早くお会いできる機会が来ることを願っています。私は山形市出身で、米沢について知らないことが多いので、お会いできた際に色々教えていただきたいです。

【学芸・池野 洛洛担当】

皆さんの声をお寄せください

近況や最近考えたこと、伝国の杜への想いやご意見などを教えてください（200字程度）。ご持参またはメール、FAXでお待ちしております。職員間で共有し活動の参考にしていきます（サポーター通信などを通じてご紹介する場合があります）。

担当：藤元